

公民館だより

さくらぎ

平成 9年 1月号
桜木公民館
徳山市城ヶ丘2-4-21
TEL. 0834(28)5973
FAX. 0834(29)0788

輝かしい

1997年を迎えて

とおの山 新春登山



東の空に光芒が広がり、やがてさしのぼる太陽、いつみてもまことに爽やかなものであるが、元旦の御来迎は格別に清新、新しい年の希望の象徴である。五月に御来迎の妨げになる東側の枯れ木を切り倒し、暮れには地域の皆さんの御奉仕で道作りをし、大晦日には鍋釜、ボンベなどを運び上げ、準備万端で待たれた「新春ふれあい登山」である。

まさに太陽が現れようとする一瞬、初日を待つ人々は息を一つ

初日にカンパニー



め、宇宙の壮大きにうたれる。日の光は生けるものの希望を育ててやまぬ。初日の出を拝みにとおの山に登った人々に幸いあれ。初日のもとに生きる全ての人間にとって、今年こそ良き年であれと、祈るや切。

これからの予定

- ◇日時 一月二十二日(水) 9時30分～11時30分
 - ◇場所 桜木公民館 会議室2
 - ◇講師 徳山税務署 税務広報官
 - ◇内容
 - ・医療費を支払った時
 - ・奥様と税
 - ・財産をもらった時
 - ◇ビネオ鑑賞 「暮らしに役立つ奥様劇場」
- たくさんのお話をお待ちしております。
- 1月 22日(水) 租税講座 (白ばら会 9:30～)
 - 2月 8日(土) そば作り教室
9日(日) スキーバスツアー (体振)
11日(祝) 建国記念の日奉祝行事
19日(水) 資源回収 (桜木老連)
21日(金) 「同和問題を考える集い」 (9:30～)
 - 3月 15日(土) さくらぎ文化祭
16日(日) さくらぎ文化祭

身近な税についての「税金と生活」開催

新しいそばに チャレンジ!!

そば粉からそばを作ってみませんか？
男性の参加もお待ちしています。

日時 2月8日(土) 9:30～

場所 桜木公民館

会費 500円

申込 直接公民館まで

文集 ふれあい 第十四集

子どもの作文、大人の作品を募集します。

作文の題は自由です。日頃思っていること、詩・随筆・短歌等、何でも結構です。

★原稿用紙一枚程度。

(公民館にあります。)

★できるだけ濃く書いて下さい。

★期限 二月末日

【編集後記】

すばらしい「とおの山新春登山」であった。コミュニティの各専門部より編成した三〇名の実行委員の方々が、平原登山口五時十五分集合。

前日運び上げた五台の投光器を照らし、ガスボンベで沸かしてふるまいの甘酒や、一杯百円のうどんを作り、福引を行う。



石井コミ会長の新年の御挨拶、山本連合自治会長の乾杯のあと、七時二十五分万歳三唱と共にまことにタイミング良く初日が「のっ」と顔を出す。

係の方のカウントによると、五九八名。桜木地区の方だけでなく、近辺の方々も愛するとおの山にたくさん登ってくださったのは、嬉しい限りである。

新年おめでとう

ごいそがし

平成九年元旦、とおの山の初日の出は、ことのほかすばらしく、今までもまして六〇〇人近い沢山の人が登山を頂き、山頂でよろこびを分かちました。おめでとつ・よい年でありますように・不況をふつとばそう・今年の景気はどうか・今年も頑張ろうよ、いろいろなことを言い合いながら、うどんと甘酒でいっときを過ごしました。

今年もあの人は元気で登っちゃった・あの人が初めて登ってくれちゃった・今年もあの人の顔が見えんの。とおの山の開発には長い年月とお金と地区民、とりわけ老人クラブのみなさんの尊い奉仕活動がありました。また、それを引き継ぐ人が育ちました。ありがとう、感謝をしながらほのぼのと

すがすがしい気分、淋しい気持ちも交錯しながら山を下り、一年の活動が始まりました。みなさん、今年も一緒に頑張りますよう、よろしくお願いいたします。

桜木地区自治会連合会
会長 山本 忠由



歳末たすけあい募金
総額 20,792円

公民館に置かれた「歳末たすけあい募金箱」を、12月24日、岩本老連会長と河村事務局のお2人が、市社協に持参されました。皆さんの善意の総額は、20,792円ありました。ありがとうございました。

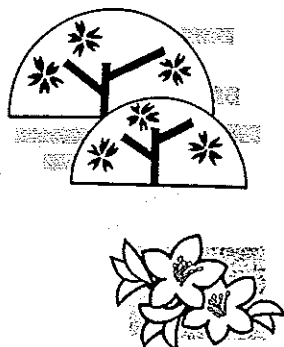
成人
おめでとうございませう

一月十五日は「成人の日」です。桜木地区で、今年成人式を迎えられる方は、百十六名(男性七十三名、女性四十三名、平成8年12月1日現在)です。21世紀の桜木を、どうぞよろしく願っています。

とおの山整備作業
を実施

師走入りした十二月八日とおの山整備の奉仕作業が行われました。“手伝って”の呼びかけに応じて、各自治会より三名自主参加の人も加わって総勢に五十名。

平原口、なめら口両登山道の草刈り、道づくり作業と、徳山市のグリーンコミュニティ事業で戴いた桜六本、ツツジ三十本の植樹を行いました。



桜木地区 新春若林五九礼会

一月十一日(土) 桜木地区新春互礼会が公民館で行われました。

末田助役さん、河村議長さんを初めとする御来賓の方々や、自治会、各種団体の役員さん八十六名の参加のもと、お年玉の宝くじを貰い、お屠蘇や鏡開きのせんざいなどいただきながら、触れ合いを深めるなど、やかな一時を持ちました。

桜木地区社協(会長 宮崎隆)では、今年も一月十二日に桜木スポ少バレー部・桜木小「さくら学級」の皆さんと父母、それに社協役員が早朝より小正月のお餅をつきました。

紅白のお餅はすぐに民生委員さんや友愛訪問員さんにより、ひとり暮らしや在宅ねたきりのお年寄りとその介護者の方々に届けられ大変喜ばれました。

また、桜木スポ少バレー部の児玉キャプテン他五名は、金剛山の老人ホーム「岐山寮」につきたてのお餅を持って、今年で十五回目の訪問をしました。

「同和問題を考えるつどい」の開催について

- ・とき 2月21日(金) 9:30~11時30分
- ・ところ 桜木公民館 講堂
- ・内容 啓発映画 「人にいちばん近いまち」 講話 「これからの人権を考える」 徳地町中央公民館長 井上 豊氏

城ヶ丘二十日婦人会

福祉活動で表彰

十二月七日、市民館で行われた「健康と福祉を考える集い」の席上、城ヶ丘婦人会有志は、「永年にわたる老人福祉活動」の功績が認められ表彰されました。



子供たちが つきたてのお餅を配布



★ボランティア講座に参加して★

「他人と勇気を持ってふれあう ことの大切さを痛感」 逆井 進

7月から始まった本講座は5回に亘って開催され、12月で終了した。“ボランティア元年”とも言われた昨年の阪神大震災を契機に、ボランティア活動の大切さが問い直されている時期でもあり、私は時間の余裕が出来たこともあって今回初めて受講した。講義や体験学習を通じてボランティア活動が身近なものであり、社会福祉に参加することと共に自分自身の生きがいの発見の場でもあることを学ぶことができた。また、他人と勇気を持ってふれあうことの大切さを痛感した。